

授業科目 国際関係論

【担当教員名】  富川 尚	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・臨床・健栄・スポ・社会・看護・情報
	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現

【概要・一般目標：G10】  
 「平和な世界の確立」という問題意識を持ちつつ、「国際関係の現在」に対する理解を深めることが本講義の目的である。そのためには「力をめぐる闘争」といった様相を見せる国際政治の現実をふまえたうえで、「平和な世界」という理想を追求していかなければならない。そのために本講義では基礎的な事柄を学ぶと共に時事問題の分析にも取り組む予定である。

【学習目標・行動目標：SBO】  
 具体的な学習内容としては、国際社会が持っている基本的特徴を考察したうえで、安全保障の現実、法と政治社会との関係、国際組織の活躍を取り上げるつもりである。こうした学習を通じて、日々起こり続ける国際ニュースに対して自分の意見を明確に述べることができるようになれば良いと考えている。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	国際関係とは何か		講義形式
2	近代国際社会の誕生		
3	近代国家の持つ特徴と国際社会		
4	戦争と国際社会		
5	力の政治		
6	力の均衡とその限界		
7	道義と国際関係		
8	国際法の発達		
9	国際法の欠点		
10	国際組織の発達		
11	国際連盟の誕生		
12	国際連盟の挫折		
13	国際連合の特徴		
14	EUの特徴		
15	グローバル社会の課題		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	使用しない			
参考書	授業中に適宜指示する			
その他の資料				

【評価方法】 期末試験の点数に平常点を加算して評価する。	【履修上の留意点】
---------------------------------	-----------